

プレスリリース
報道関係者各位

2015FY003
2015/12/24
「新しい東北」官民連携推進協議会

高校生バイヤーによる百貨店、大阪と仙台に期間限定オープン 石巻・女川の魅力あるモノゴトを発掘&販売します

NPO 法人スマイルスタイルでは、東北の復興・地域おこしを担う人材を輩出するため、石巻・女川の高校生のアントレプレナーシップを育成するプログラム「高校生百貨店」を実施しており、その一環として販売会を開催しますので、お知らせします。

高校生が、ワークショップや講師のレクチャーを通して、地元の魅力ある商品を発掘し、都市部に百貨店を開き、商品に込められた「想い」や「背景」の発信を行います。現地フィールドワークから商品選定・百貨店づくり、販売、高校生が中心となって実施します。

- 実施日時 2015 年 12 月 20 日～2016 年 3 月上旬
- 販売会日 仙台/エスパル仙台 2016 年 2 月 22～28 日のうち数日
大阪/あべのハレカス 2016 年 3 月 2～6 日のうち数日
- 活動場所 石巻市・女川町(拠点:宮城県石巻市穀町 14-1)
- 対 象 宮城県内の高校生 20 人程度

概要は添付資料をご参照ください。

【本件に関する報道関係の問合せ先】
NPO 法人スマイルスタイル（かぎkakko PROJECT）
理事 島田彩
TEL： 西日本 06-4393-8210（担当：島田）
東日本 0225-23-9371（担当：加藤）
Email：info@kagikakko.jp

※当プレスリリースは「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問合せは上記問合せ先へお願いします。

報道関係者各位
プレスリリース

2015年12月15日
かぎっこ PROJECT



高校生バイヤーによる百貨店、期間限定で仙台と大阪にオープン！！
石巻・女川の「ほんとうに知ってほしいモノゴト」を発掘&販売します。

【目 的】 東北の復興・地域おこしを担う人材を輩出するため、主に石巻・女川の高校生を対象にアントレプレナーシップ(社会課題解決事業を生み出す力)を育成するプログラムです。

【実施団体】 復興庁「新しい東北」先導モデル事業の一貫として、かぎっこ PROJECT (NPO 法人スマイルスタイル) が企画・運営を行います。また、実施にあたっては、地元企業や団体との連携をはかります。

【内 容】 高校生が、ワークショップや講師によるレクチャーを通して、地元の魅力ある商品を発掘し、都市部に百貨店を開きます。現地フィールドワークから商品選定・百貨店づくり(設えやパッケージデザイン等)・販売までを高校生が中心となって行います。

■ 実施概要

実施日時 2015年12月20日～2016年3月上旬

販売会日 仙台 エスパル仙台 2016年2月22日～28日のうちいずれか数日

大阪 あべのハルカス近鉄本店 2016年3月2日～6日のうちいずれか数日

活動場所 石巻市・女川町(拠点:宮城県石巻市穀町14-1 石巻市役所1階 いしのまきカフェ^{かぎっこ})

対 象 宮城県内の高校生(主に石巻在住または石巻近隣の学校に通う高校生)

参加人数 20人(桜坂高校、石巻工業高校、石巻高校、石巻西高、好文館高校など)

運営 かぎっこ PROJECT
(NPO 法人スマイルスタイル)

復興庁「新しい東北」先導モデル事業 委託事業
助成 宮城県(みやぎ地域復興支援助成金)

■ 活動のポイント

高校生百貨店は商品を集めて販売するなかで、「生産者の想い」を大事にしていきます。商品を作り始めたきっかけ、商品が完成するまでの努力や課題など、商品に込められた「想い」や「背景」を高校生が生産者から聞き出し、その物語を商品とともにお客様に伝えながら販売します。百貨店としての利益(※)も高校生が考え、収支計画や仕入交渉も実施。このプログラムは高校生が地域や大人と関わることでまちを元気にし、高校生のアントレプレナーシップや、主体的に学び、生き抜く力を育みます。

※今後行う高校生プログラムの活動資金となります。

■ このプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel&Fax/0225-23-9371(担当:加藤) Mail/info@kagikakko.jp 団体について <http://kagikakko.jp>

参考資料

■ 実施スケジュール

- 12月20日(日) キックオフワークショップ（事業説明、チームビルド、グループ分け等のオリエンテーション）
- 1月10日(日) 商品発掘やインタビュー等のフィールドワーク、講師によるレクチャー、コンセプト会議
- 1月24日(日) 商品選定、収支計画、店舗空間デザイン、オペレーションの考案など（予定）
- 2月6日(土) 空間デザインに基づいた販促物の制作、販売会当日の計画作成など（予定）
- 2月13日(土)、2月20日(土) 講師による接客練習、販売会シミュレーション、発表会資料作成など（予定）
- 2月22日(月)～28日(日) JR 仙台駅前「エスバル仙台」地下1階にて販売会開催
- 3月2日(水)～6日(日) 近鉄・大阪阿倍野橋駅前「あべのハルカス近鉄本店」にて販売会開催
- ※終了後も、拠点（宮城県石巻市）にて一部販売予定

■ プログラム全体の流れ



STEP1
経緯や目的の説明、チームビルディングを行います。また「どんな百貨店を作りたいか」を話し合い、コンセプトを決めます。



STEP2
フィールドワーク(現地調査・視察)を行い、実際に商品を作っている人から話を聞き、商品の魅力を発掘します。



STEP3
商品の品質や価格・ストーリー性などから商品を選定し、仕入交渉や販売価格を設定します。



STEP4
商品の陳列方法、百貨店の空間、高校生百貨店のロゴや商品のパッケージデザインを考え、POP作成もします。



STEP5
売り場を視察して百貨店の最終調整をします。また、おもてなしの心を学ぶ接客レクチャーも受けます。



STEP6
百貨店を開店！高校生が販売・案内を行います。また、当日は高校生より経緯や想いをスピーチする発表会も行います。

■ 復興庁「新しい東北」先導モデル事業とは？

東北地方は震災前から人口減少・高齢化・産業の空洞化などの課題を抱えています。このため復興庁では、単に以前の状態に復旧するのではなく、震災復興を契機として、こうした課題を克服し、我が国や世界のモデルとなる「新しい東北」を創造すべく、「官」ではなく「民」による自発的な取り組みを育て、東北を持続的な活力へと結びつける事業を進めています。

新しい東北

■ かぎっこ PROJECT とは？

我々は、社会に一步踏み出している高校生世代に対し、彼らを育てた地域とつながりを持つ機会や、生きがい・働きがいを与える機会、そして彼らが今後生きる上で対面する様々な課題を自分ごととして捉え、取り組むための力が必要だと考えます。そこで、この先どんな災害が起きても決して揺るぎない復興のカタチ“次世代へ向けた教育”をテーマに、高校生が今自分に必要な力とは何かを考えることからスタートし、ゼロから主体的に学ぶ機会をつくります。そして、将来まちを担う人材となって、社会へ巣立つためのさまざまな取り組みを、地域の人々や高校生自身と一緒に生み出します。

「かぎっこ PROJECT」